

学びを応援

2024年 5月号

ラーニング・ワン小岩校 L1 通信



みらい子ども進学フェア・御茶ノ水会場・同時開催セミナー：森上教育研究所 森上先生と司会のラーニング・ワン塾長

◆ 塾長から保護者の皆様へ ◆

若葉の緑が清々しく感じる季節になりました。

新学期は既に3週間を経過し、お子さまも少しずつ新しい環境に慣れてきた事でしょう。

塾では新しい出会いなどが見られ、お子さま達の明るい笑顔で溢れています。

また、お子さまには楽しいゴールデンウィークが控えていますが、お休みに合わせた量の宿題が各講師の先生から出されます。休み明けに確認しますので忘れることの無いよう、頑張りましょう！



学び
そして成長へ

ラーニング・ワン塾長 尾川ヨシ子

《ラーニング・ワンの防災対策》

日本列島は世界でも有数の地震国で、その列島は年明け早々から大きな地震が頻発しています。昨今の異常気象と関係があるのでしょうか。能登半島地震(M7.6)から始まり、最近では千葉東方沖(M4.5)、豊後水道(M5.0)、福島沖(M6.0)、台湾付近(M7.7)など。ラーニング・ワンでは以前から防災対策を講じています。道路に面する大きな窓ガラスは飛散防止フィルムを張り、頑丈な机の下に隠れ、揺れが収まるまで待機し、その後ヘルメットを被り講師の指示に従って行動できるよう防災セットを用意して準備しています。大地震など非常時には保護者様の指示があるまで教室で安全に待機させます。ご不明の点など、お問い合わせください。



第1教室：定員6名分のヘルメットを設置。

『**みらい子ども進学フェア 2024・御茶ノ水会場**』参加校の先生に尾川塾長がインタビューしました。



《早稲田大学系属早稲田実業学校》

校是として「去華就実」、校則として「三敬主義」を挙げています。「去華就実」とは華やかなものを去り、「実に就く」ということ。これは「実業」の精神を育てるということでもあります。

高等部教頭 小林哲史先生のお話。

『本校で学びたいという強い意志を持つ、多くの生徒や保護者と直接お話しをすることができ、しっかりと教育活動を行なっていかなければならないと身の引き締まる思いがしました。』



《東京家政大学附属女子中学校・高等学校》

“KASEI” から “SEKAI” へ!

教頭 宮窪克也先生のお話し。

『栄養学部(管理栄養士)・児童学部(幼稚園教諭・保育士・小学校教諭)・健康科学部(看護師)などを有する資格取得や就職に強い女子大の附属校です。東京家政大学板橋キャンパスには、幼稚園・中学校・高等学校・大学・大学院が集まっています。大学の最新施設・器材を使った体験授業やグローバル教育センターと協力した海外プログラムなど中高大連携教育を実践しています。』



《専修大学松戸中学校・高等学校》

社会に貢献できる知性豊かな人材の育成!

教頭代理 北村 洋先生のお話し。

定評のあるグローバル教育と理数教育、そして充実した学習環境。創立 25 年目を迎えた専修大学松戸中学校は生徒一人ひとりのモチベーションを高め、学ぶ喜びを実感できる機会を豊富に用意しています。中高一貫プログラムのメリットを最大限活かし、知・徳・体のバランスの取れた指導の実践によって夢の実現を多面的にバックアップします。

保護者様への情報コーナー：子どものやる気を引き出す!親のアプローチ®

今週のテーマ ☆子どもの自己評価を確かめてみよう! ☆

子：「頑張ったのに、駄目だった」

親：「違うわ、頑張らなかったから駄目だったのよ！」

子：「でも、私、頑張ったよ！」

親：「他人はそれ以上に頑張っているのだから、あなたは頑張ったとは言えないわ」

上は、ある結果が出た時の親子の会話です。さあ、この子どもは、親の言う通り頑張っていないのでしょうか。親としては、なんとか親の望む結果を出して欲しいものですが、あまり結果だけに拘り過ぎると、思わぬリスクが生じる場合があります。

そのリスクとは、「自分自身の達成感に満足してはいけない」「常に親（他人）を満足させなければならない」という、自律とはほど遠い信念を持つてしまうことです。

そこで、以前、私が生徒に指導していた時のある生徒（Aさん）との会話をご紹介します。

私：「テストどうだった？」

A：「(遠慮がちに) ちょっと良かった！」

私：「ほんと？ (80点位とれたのかもかもしれないと思いながら…) 何点だった？」

A：「49点」

私：「50点満点？」

A：「いいえ100点満点です。でもね、先生！前回30点だったのに、19点も上がったんです」

私：「(慌てて…) そうだね。頑張ったね」

A：「そうですよ。頑張りました」

私：「(気を取り直して…) それは良かった。次は、何点位とるの？」

A：「55点とれたらいいですね」

私：「今回、頑張って19点も上げたのに、次は6点アップじゃあ少くないかな」

A：「確かにそうですね。でも、私、勉強得意じゃないから…」

私：「得意じゃないのに、30点を49点にしたのは、まぐれだったのかな」

A：「まぐれじゃありません。私、頑張りました！」

私：「そうだろ。得意でも、不得意でも、今回のように頑張れば、55点なんて目じゃないんじゃない」

A：「確かに…」

私：「単純に考えても68点は取れそうじゃない。キリが悪いから70点目指して勉強してみたら？」

A：「わかりました。70点目指します！！」



私からすると、最初のテストの結果は満足いくものではなかったのですが、生徒にとっては、自分の努力の成果に満足していたのです。次のテストでは、58点でした。「先生、約束を守れず、ごめんなさい」と謝られました。確かに目標点数には届きませんでしたが、本当に前回以上の頑張りでした。

最初に私が、私の基準で評価をしていたら、次の機会にこんなにやる気で頑張れたらどうかと不安になりました。この後は、生徒に結果を訊ねる時は、「君はどう感じているの？」と生徒の気持ちを聞くようにしています。親の理想は理想として、まずは子どもの気持ちを確かめてみるとよいでしょう。「頑張った」、「頑張らない」の言い争いや思い違いからは、子どものやる気の活力は生まれてこないからです。まずは、子ども自身の結果に対する見方に共感するところから始めてみませんか。

日	曜日	5月の行事予定（皐月）	日	曜日	6月の行事予定（水無月）
1	水	G. W 塾・休み	1	土	★夏期講習会・受付開始★
2	木	G. W 塾・休み	2	日	塾・教室開放日 13:00～18:00
3	金	G. W 塾・休み 憲法記念日	3	月	保護者面談
4	土	G. W 塾・休み みどりの日	4	火	保護者面談
5	日	G. W 塾・休み こどもの日 	5	水	保護者面談 
6	月	振替休日ですが ※【塾・有り】 	6	木	保護者面談
7	火		7	金	保護者面談
8	水		8	土	保護者面談
9	木		9	日	☆期末テスト対策☆
10	金		10	月	入梅
11	土		11	火	
12	日	母の日 	12	水	区立中・期末テスト始まる
13	月		13	木	
14	火		14	金	
15	水		15	土	スタート模試（小5）
16	木		16	日	☆期末テスト対策☆ 父の日 
17	金		17	月	
18	土		18	火	
19	日		19	水	
20	月	小満 	20	木	
21	火	※数検申込締切※	21	金	夏至 
22	水		22	土	数検実施日
23	木		23	日	
24	金	※漢検申込締切※	24	月	
25	土	英検実施日 英検	25	火	
26	日		26	水	
27	月	授業料口座振替日	27	木	授業料口座振替日
28	火		28	金	★夏期講習会・受け締め切り日★
29	水		29	土	漢検実施日 漢検
30	木		30	日	
31	金				

☆5月6日(月)は振替休日ですが、【塾・有ります】。

☆全学年、G. W 休み中の宿題があります。休み明け最初の授業で提出してください。

☆面談を行いません。6月3日(月)～8日(土)ご希望の保護者様 予約をお願いします。

☆6月1日(土)から ★夏期講習会・受付開始★ 締め切り：6月28日(金)

☆コミルを開いてお子さまの塾での様子をご確認ください。

【L1 通信.発行元：ラーニング・ワン 江戸川区東小岩 5-33-19 小岩小学校正門前 ☎03-3650-5237】

